

部活動実施上の留意事項

3密（①換気の悪い「密」閉空間 ②多数が集まる「密」集場所 ③間近で会話や発声をする「密」接場所）がそれぞれ感染リスクとなることを踏まえ、以下の内容について十分留意した上で実施する。

- 1 部活動への参加については、事前の同意書の提出など保護者の理解を得た上で、無理をさせないよう配慮する。
- 2 部活動開始時に、顧問が生徒の健康チェックを必ず行い、体調の変化を確認する。
※ 発熱（37℃以上）などの症状がある場合や体調不良の場合は参加させない。
- 3 原則として7月末までの期間、平日の部活動を実施する場合は16：30を完全下校とし、下校がラッシュと重ならないようにする。また、朝練習は禁止とする。
- 4 土日（週末）の少なくとも1日は休養日とし、週末を含む学校休業日の活動時間は3時間程度とし効率的な活動とする。
- 5 体育館や道場などは密閉空間とならないよう、2方向以上の窓を同時に開け、換気に努める。状況によっては各部活動でローテーションなどの工夫をする。
- 6 各部とも更衣なども含めて、場所や時間を分散させるなど密集空間とならないようにする。
- 7 部活動開始前後、休憩中などは手洗いやうがいなどをこまめに行う。
- 8 生徒が触れる場所の（ドアノブ・手すり・照明スイッチなど）消毒はこまめに行う。
- 9 複数の生徒が触れる可能性があるものは、部活中もこまめに消毒する。
- 10 熱中症対策などとして、休憩や水分補給などを確実にを行う。
- 11 対外試合（公式戦に準ずるもの・練習試合）などについては7月末まで実施しない。
- 12 運動中、マスクの着用は必要ないが、見学者などはマスクを着用する。
- 13 再開当初はケガや体調面での安全性を考慮し、運動の量や質などは段階的に上げていく。
- 14 身体接触や近距離にいる時の大きな発声などは避ける。